

PRESS RELEASE 2013年6月21日

# 日本・ASEAN 友好協力 40 周年&日越友好年記念 日本とASEAN のジャズマンが激しくぶつかり合う “unit asia”7月4日よりASEAN ツアーへ

国際交流基金（ジャパンファウンデーション）は、7月4日～14日、日本&ASEAN 混成ジャズバンド“unit asia”による、インドネシア、フィリピン、ベトナム巡回公演を行います。

結成5周年を迎える“unit asia”の集大成ともいえる今回のASEAN ツアー。ベトナムでは、「シンガー・オブ・ザ・イヤーズ2013」に選出された男性ヴォーカル、トゥン・ズオン、フィリピンでは、ミリオンセラーの人気シンガー・ソングライター、ノエル・カバンゴンと共演するほか、インドネシアでは、「en 塾」（日本語を学ぶインドネシア人学生が日本語で演じる演劇集団）が“unit asia”オリジナル曲『Tomorrow - Love Song -』の合唱に挑戦します。各地の共演企画とあいまって、大きな反響を呼ぶツアーとなることが期待されます。



【公演日程・会場】

ジャカルタ（インドネシア）

日時 | 7月4日（木）20：00

会場 | タマン・イスマイル・マルズキ小劇場

客演 | en 塾

マニラ（フィリピン）

日時 | 7月9日（火）20：00

会場 | ミュージック・ミュージアム

客演 | ノエル・カバンゴン

ハノイ（ベトナム）

日時 | 7月12日（金）19：30

会場 | 青年劇場

客演 | トゥン・ズオン

ホーチミン（ベトナム）

日時 | 7月14日（日）19：30

会場 | ベンタイン劇場

客演 | トゥン・ズオン

unit asia

2008年、「新たな音楽（ジャズ）の創造」を合言葉に、日本、タイ、マレーシアの第一線で活躍するジャズマンが意気投合、国際交流基金主催による文化交流事業（東南アジアツアー）をきっかけに結成されたジャズユニット。その後、日本、東南アジア、ヨーロッパ、中東など世界各地でのライブを精力的に重ねながら音楽的交流を深め、2013年1月には、日本・ASEAN 友好協力年のキックオフ・イベント（1月18日にジャカルタで開催）のメイン曲『Tomorrow - Love Song -』の制作も行った。メンバーは、（以下の写真、左から5名まで順に）三好功郎（ギター/日本）、一本茂樹（ベース/日本）、則竹裕之（今回は都合により鶴谷智生）（ドラム/日本）、コー・Mr.サックスマン（サックス/タイ）、テイ・チャー・シアン（ピアノ/マレーシア）。



（左から）5名まで unit asia メンバー、en 塾（コーラス/インドネシア）、トゥン・ズオン（ヴォーカル/ベトナム）、ノエル・カバンゴン（ヴォーカル/フィリピン）

【問合せ先】国際交流基金 文化事業部 アジア・大洋州チーム 担当:玄田 電話:03-5369-6062

国際交流基金ベトナム日本文化交流センター 担当:吉岡 電話:+84-(0)123-384-4138

E-mail: [norihiko\\_yoshioka@jpf.org.vn](mailto:norihiko_yoshioka@jpf.org.vn)

〒160-0004 東京都新宿区四谷 4-4-1

[www.jpf.go.jp](http://www.jpf.go.jp)



国際交流基金設立40周年

国際交流基金